

2019年度

オレンジリボン支援団体活動報告書

NPO法人新座子育てネットワーク



管理番号

1337

2019年度のオレンジリボン運動活動報告

11月をオレンジリボン月間として児童虐待防止に関する啓発活動に力を入れました。

1. 「子育てに疲れたり、イライラしたときにどうしていますか？」という質問に対する答えをオレンジ色の付箋に書いてもらい、オレンジリボンの形にして施設内に貼り出しました。

他の人の答えを見ることで、イライラしてしまうのは自分だけじゃないと感じてもらい、また良い対処方法のヒントを見つけるということを目的として行いました。

2. 「オレンジリボンデー」という日を設け、開所中に、利用者と一緒に児童虐待について考える時間を持ちました。

虐待に関する基本的なことや現在の日本の状況などをレクチャーするとともに、相談できる機関について紹介し、最後に感想などを話し合いました。

「子育てでイライラすることはない」と答えていた利用者もいましたが、「よく考えたら周りに助けてもらえる環境だからかもしれない。」という感想を話してくれました。虐待の根底にある「孤立」「孤育て」ということについて考えてもらえたと思います。また、利用者同士がお互いに助け合える関係づくりができるように、「1人であるお母さんを見掛けたら声をかけてあげてね」という声掛けもしています。

